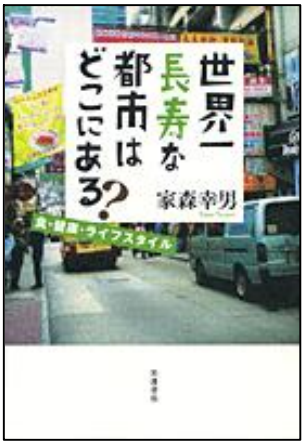
# 月刊 あなたにこの本を！ 平成24年2月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

…字が大きめ　…中高生にも　…図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。




## 世界一長寿な都市はどこにある？
### ー食・健康・ライフスタイルー

家森幸男　著
岩波書店　2100 円　(0012356246)

**ジャンル ： 現代社会を見つめる**

世界の長寿地域の平均寿命が短くなる一方、香港や日本の大都市地域が長寿番付の上位に現れたのはなぜか。世界と日本で食と健康の調査をしてきた著者は、都市と長寿と食の関係を探りだす。欧米化が進み、伝統食のヨーグルトを食べなくなったブルガリアは短命国となったなど、25 カ国 61 地域におよぶ各地の食文化や健康調査の成果が具体的に示される。遺伝体質も正しい食生活で乗り越えられるという言葉からは食と食育の大切さが強く伝わってくる。〔498.38〕

## 殺処分ゼロ
### ー先駆者・熊本市動物愛護センターの軌跡ー

藤崎童士　著
三五館　1575 円　(0012336550)

**ジャンル ： 現代社会を見つめる**

無責任な飼育放棄などにより、年間約 23 万匹の犬猫が殺処分されている。自治体の処分場は住民から迷惑視され、そこでは職員が動物の悲痛な声に耐えながら仕事をしている。熊本市は、譲渡希望者への説明会を開いたり、安易な持ち込みには説得するなどして、殺処分ゼロを目指す。職員へのインタビューから浮かび上がるのは、市民との協働、責任を持って飼う意識の浸透の必要性だ。ペット増加の裏で残酷な処分を行わないために、何ができるか考えさせられる。〔645.6〕

## 上方伝統芸能あんない　ー上方歌舞伎・文楽・上方落語・能・狂言・上方講談・浪曲・上方舞ー

堀口初音　著
創元社　1680 円　(0012387513)

**ジャンル ： 暮らしにうるおいを**

大阪・京都で育まれてきた8つの伝統芸能を、公演情報や演者へのインタビューなどで紹介する。それぞれの芸能は、お互いに影響しあい豊かな世界を作ってきた。文楽の太夫が語る「古典には、切ったら熱い血が流れるような人間の本質的な内容がある」という言葉は、本書のすべての芸能に通じた魅力でもあり、印象的だ。舞台の図や小道具の写真がカラーで掲載され、初めて触れる人の格好の入門書でもある。本書を手引きとして身近な劇場に出かけてみたい。〔772.1〕

## 天皇陵古墳への招待

森　浩一　著
筑摩書房　1680 円　(0012351045)

**ジャンル ： 歴史・文化に親しむ**

天皇陵古墳は、皇室の先祖の墓とされ、皇室以外の立入りが禁止されてきた。そのため発掘作業が行われず、研究が進まないのが現状だ。そんな天皇陵古墳を、位置や形状、『古事記』『日本書紀』などの文献から読み解き、埋葬者が特定された古墳に疑問を投げかける。古墳を天皇名でなく、土地の名前などで呼ぶことを提唱し、その命名が学界等で採用されるなど、著者の六十余年の天皇陵古墳の研究成果が詰まっている。研究に対しての情熱と思いが伝わる一冊。〔288.4〕

## 僕に生きる力をくれた犬　－青年刑務所ドッグ・プログラムの3ヵ月－

ＮＨＫ　ＢＳ「プリズン・ドッグ」取材班　著
ポット出版　1680 円　(0012386324)

**ジャンル ： 現代社会を見つめる**

アメリカのある青年刑務所では「ドッグ・プログラム」という受刑者更生のための取り組みが行われている。本書は、このプログラムを新たに受ける3人の3ヵ月を追った記録である。動物保護センターから引き取った犬をひとり1頭ずつ担当し、基本的な訓練をつけ、新たな飼い主へ引き渡す。犬を育て、幸せな家庭に送り出すことで、彼らは愛情や信頼を知り、責任感や自信を身につけていく。人と犬との交流から、罪を犯した若者が成長する姿に心が打たれる。〔326.9〕

## いま、先生は

朝日新聞教育チーム　著
岩波書店　1785 円　(0012395243)

**ジャンル ： 現代社会を見つめる**

新聞連載をもとに、教育現場の最新事情を報告する。かつて教師は聖職とされたが、今や問題教師をめぐる報道は絶えず、早期退職も多い。保護者の苦情や教育以外の事務仕事の増加、いびつな年齢構成、非正規教師の増大といった問題が存在し、それが過労死や心の病につながっている。希望を与えるべき仕事が、希望を持てない仕事になっている状況が紹介され、考えさせられる。様々な角度から教師の側に焦点を当てた本書を、教育問題解決の手がかりとしたい。〔372.1〕

## センス・オブ・ワンダーを探して　－生命のささやきに耳を澄ます－

阿川佐和子、福岡伸一　共著
大和書房　1470 円　(0012390396)

**ジャンル ： 知識・教養を深める**

作家阿川佐和子と生物学者福岡伸一の対談集。神秘や不思議に目を見はる感性、センス・オブ・ワンダーをキーワードに、生物学のたどってきた道と社会の行く先を考える。効率のみを重視する今までの価値観を転換するには、子ども時代に皆が持っていた感性こそが大切だと訴え、部分ではなく全体を考えることを提唱する。学者が専門分野をやさしい言葉で語り、作家が朗らかに受けるやりとりが親しみやすい。児童書や話題書など随所に登場する本も魅力的だ。〔460.4〕

## 個人美術館の愉(たの)しみ

赤瀬川原平　著
光文社　1365 円　(0012385675)

**ジャンル ： 暮らしにうるおいを**

個人美術館には一人の作家によるものと、一人の収集家によるものの2種類がある。本書は、画家で文筆家でもある著者が訪ね歩いた 46 館を紹介する。画家ならではの鋭い作品評、美しい写真と小気味よい語り口で、美術館の魅力とそこに込められた思いを伝える。著者は、特に収集家たちが絵の世界に踏み入ったきっかけに注目し、彼らの熱情と、その熱を通して見えてくる絵の新たな魅力を浮かび上がらせる。美術館への興味をかきたてられ、訪れてみたくなる。〔706.9〕